

## 春日会

第21号 第40号

発行所

高松大学同窓会  
高松短期大学同窓会  
香川県高松市春日町960  
TEL 087-841-3255(代)  
FAX 087-841-7158

## Contents

- 人生は学びと成長の繰り返し… 1
- 同窓会総会ご案内… 1
- 高松大学同窓会設立25周年  
記念祝賀会報告… 2
- 同窓会員だより… 2・3
- 同窓生へメッセージ… 3
- 大学祭ご案内… 4
- 各種講座のご案内… 4
- 入学センターからのお知らせ… 4

## 人生は学びと

## 成長の繰り返し



高松大学  
高松短期大学  
学長 佃 昌道

卒業生の皆様には家庭や職場で日々活躍のことと存じます。

本学は幼児教育における母親や教師の重要性に鑑み、昭和四十三年に学校法人高松学園（現 学校法人四国高松学園）として認可を受け、昭和四十四年に高松短期大学を開学、さらに、地域社会の発展に寄与しうる有為な人材を育成するために、平成八年に高松大学、平成十二年には高松大学大学院を開学しました。

その後、経済社会の構造的な転換と地域社会の要請に応え、数次にわたる学部・学科の設置、定員変更、改組を経た現在でも、建学の精神である「対話にみちみちたゆたかな人間教育をめざす大学」、「自分で考え自分で行なえる人間づくりをめざす大学」、「個性をのびしルールが守れる人間づくりをめざす大学」、「理論と実践との接点を開拓する大学」の四つの目標を基に、対話と実践に重きを置き、研究室・ゼミナール制度を基盤とした教育活動を行っています。

本学の建学の精神、教育理念、教育目標を踏まえて

策定したVision2030においても、多様性を尊重し、地域や世界とより一層つながり、地域の未来を拓くため「対話と実践」を通じて新たな価値を創造し、社会の変革を担うことのできる人材を社会に輩出すべく、教育の質向上に取り組んでいます。

私たち教職員一同、卒業生の皆様が本学で養われた専門的素養と豊かな人間性を基盤として、様々な方面で活躍されていることを非常に嬉しく思っています。少子高齢化の進む地域においては、AIやDXなどを利用した新たなイノベーションの創造が求められています。時代は変化していますが、仕事に良し悪し、役に立たない仕事はありません。どんな仕事でも身につければ必ず皆様の糧となります。デジタルと人が共存するSociety5.0社会においても夢や目標に向かって常にチャレンジする人であってください。

また、人生百年時代と言われる時にあって、長い人生を考えれば、大学・短期大学を卒業したからといって、学びの時間が終わる訳ではありません。この人生百年時代を充実して過ごすためには、常に成長し続けることが必要であり、そのためには生涯を通して学ぶ姿勢を持ち続けてください。本学も地域における知的創造拠点として、また、生涯学習の場として、より一層教育研究の充実を推進してまいります。

現在、大学・短期大学を合わせて同窓会員数は約一万四千三百名を擁し、高松大学は令和八年に創立三十周年、高松短期大学は令和十一年に創立六十周年を迎えます。

地方の小規模大学を取り巻く環境は非常に厳しいものがありますが、本学はこれからも建学の精神の下、東に屋島、北に瀬戸内海、南に讃岐山脈を望む、この

自然豊かな春日の地で、地域に根ざした高等教育機関として教育・研究活動の充実をはかり、受験生から入学したい大学として魅力的な大学づくりを行ってまいります。  
是非、卒業生の皆様、夢を追う後輩たちのために、今後とも温かいご支援、ご協力をお願いいたします。  
最後になりましたが、同窓会のさらなる発展と皆様の益々のご健勝、ご多幸を祈念いたします。

高松大学  
同窓会総会ご案内

- 日時 令和7年11月1日(土)  
13時～
- 場所 本館多目的ホール

高松短期大学  
同窓会総会ご案内

- 日時 令和7年11月1日(土)  
11時～
- 場所 本館多目的ホール

会員皆様の行事への参加をお待ちしております。同窓会総会等の行事の参加については、右記事務局までご連絡をお願いします。同窓会報への原稿もお気軽にお寄せください。

【連絡先】 学生課 ☎087-841-0864(直)  
E-mail : gakusei21@takamatsu-u.ac.jp

## 高松大学同窓会設立二十五周年 記念祝賀会報告

この度、高松大学同窓会は設立二十五周年を迎え、卒業生も三千名を超えるまでになりました。これを記念し、令和七年二月二十三日にJ Rホテルクレメント高松で記念祝賀会を開催しました。

祝賀会には、卒業生、現職の先生、退職された先生方をお招きして約九十名が参加しました。塚本同窓会長の開会挨拶の後、佃学長からお祝いの言葉を頂戴し、出木浦副学長の乾杯の挨拶で会は和やかに始まりました。吉本興業所属の「鬼としみちゃん」(鬼沢さんは高松大学卒業生)が会場を盛り上げ、遠路高松に駆けつけてくださった先生、現在も大学で教鞭をとられている先生方を囲んだ同窓生の輪があちらこちらにでき、賑やかな楽しいひとときを過ごすことができました。

同窓生の皆様とは、十一月一日開催の令和



留学生と教員



経営学部卒業生と教員



経営学部卒業生



発達科学部卒業生と教員

七年度総会(大学祭同日開催)で、またお会いしてお互いの近況報告ができれば幸いです。

### 同窓会員だより

フィルムコミッションをご存知ですか?  
映像を通して、香川の魅力を発信!!

短期大学 児童教育学科  
自然科学研究室 平成二年三月卒

川西(寺竹)周用

子育てが落ち着いたタイミングで香川県観光協会に就職と同時にフィルムコミッション(FCC)業務の担当になって十数年余り。私自身FCCが何なのかよく解らずにスタートしたため、当初は戸惑いや失敗も多く、反省ばかりの日々でした。実際、ご存知ない方が多いと思いますので、この機会に少しご紹介させていただきます。

『香川フィルムコミッション』は、二〇〇一年に全国で六番目のFCCとして事業を開始。映画・テレビ・ドラマ・CMといった映像作品の撮影を支援し、映像を通して香川の観光振興や地域活性化に繋がることを目的としています。撮影場所の紹介や許可申請のサポート、エキストラの手配、宿泊や食事・撮影機材や

ロケバスに関する情報提供など、業務は多岐にわたり、地元自治体や関係機関との連携や地域住民の理解・協力を得るための調整も欠かせません。



高松大学・高松短期大学へも、映画のロケハン(撮影前の事前の下見・下調べ)で制作会社の方と訪問させていただいたことがあります。(残念ながら、実際に撮影とはなりませんでしたが)提案がすべて採用されるわけではないものの、少しでも多くの引き出しを持つておきたいと、いろんな場所を訪れ、常にアンテナを上げるようにしています。また、撮影が始まるとスタッフの一員として急な変更やトラブルにも対応が必要で、早朝から深夜まで常に気を張っている事が多いのですが、その分無事に全てが終了した際は、喜びと安堵の気持ちでいっぱいになります。

『香川フィルムコミッション』では常にエキストラ・ボランティアを募集していますので、興味のある方はホームページから是非登録していただければと思います。また、撮影場所としてご協力いただける企業様・施設等、「ここでこんな撮影ができるよ」などの情報も大歓迎!いつか撮影現場でお会いしましょう。

### 地元根ざした挑戦のカタチ

短期大学 秘書科  
森研究室 平成二十年三月卒

山内 麻由

この度は、寄稿の機会をいただき誠にありがとうございます。学生時代は、先生方のご指導や、友人たちとの出会いに恵まれ、多くの学びと経験をさせていた

できました。つい先日、在学生の皆様の前で講演の機会を頂戴し、改めて自分の歩んできた道を振り返る貴重な時間となりました。心から感謝申し上げます。短期大学を卒業し、企業に就職しましたが、中々やりがいや目標を見つけることができなかった私は二十五歳の時に起業を決意し、「さぬきうどん溜」を開業し、更なる事業展開を見据え「株式会社たまり」を設立しました。現在では飲食店を二店舗経営するほか、ネット通販事業なども展開しています。振り返れば、経営者としての道のりは決して平坦ではありませんでした。新型コロナウイルスの影響や物価高騰、売上の変動といった外的要因だけでなく、社員教育や組織づくりなど内部の課題にも真剣に向き合ってきました。時代の変化に柔軟に対応しながら少しずつ成長してこれたことを今は誇りに思っています。現在は、百席ほどの客席を構えるまでに成長し、信頼できる優秀な社員にも恵まれ、日々やりがいを感じながら、感謝と責任を胸に経営に取り組んでいます。そしてまた、学生時代に学んだパソコン操作や文書作成、ビジネスマナーなどは、今の仕事にしっかりと活かされています。これらの学びが土台となり、今の自分を支えてくれていると実感しています。これからも新たな挑戦を恐れず、時代の変化を楽しみながら進んでいきたいと思っています。



女性として、経営者として、しなやかに、そして強く生きていくことが、私の目標です。これからも一杯のうどんを通して、地域の方々、日々支えてくださる周りの方々に感謝を忘れず、恩返しをしていけるように挑戦を続けて参ります。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りくださいましたら幸いです。最後になりますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

## 大切な存在ができて

大学 発達科学部 子ども発達学科  
藤原ゼミ（平成二十六年三月卒）

### 升本（小西）美里

大学を卒業し、認定こども園高松東幼稚園に保育教諭として働き始めて早七年が経ちました。今まで一歳児と二歳児クラスを担当し、たくさんの子どもたちと出会いました。その中で、子どもたち一人ひとり個性や性格、感じ方などが違い、幼い子どもたちもしっかり思いを持っていることを知りました。子どもたちの気持ちに寄り添いながら関係を少しずつ深めていき、初めはドキドキしていた子どもたちが、登園して駆け寄ってきてくれた時、笑顔で話しかけてくれた時、安心して抱っこさせてくれた時にとても嬉しい気持ちになりました。この仕事に就いてよかったと毎回思います。

そんな私は現在二歳と一歳の息子がいます。元々子どもは好きで保育教諭の仕事を選びましたが、子どもが生まれる前は、子どもの存在が自分の中でこんなにも大きく、一つひとつの成長がこんなにも嬉しいものになるとは思っていませんでした。そして、それらを一緒に喜んだり悩んだりしながら、子育てをしていくことがこんなにも楽しいものなのだと知ることができました。正直、育児と仕事の両立は上手くいかないことが多い、家族や友だち、職場の先生方に相談し助けてもらい、本当に支えられて毎日を過ごしています。子育てに悩みながら仕事を一人の母として、そして先生として、安心して預けてもらえる存在になりたいとより強く思うようになりました。また、子どもたちだけでなく保護者の気持ちにも寄り添い、子どもの成長を近くで一緒に喜び、悩み、共感していきたいです。



これから先も悩み、上手くいかないことがあると思いますが、周りへの感謝の気持ちを忘れず、母として先生として成長し続けていきたいです。

## 同窓生へメッセージ

ゆく河の流れは絶えずして、  
しかもとの水にあらず

大学・短期大学 副学長

出木浦 孝

同窓生の皆様にはお元気でご活躍のことと存じます。昨今の変化し続ける時代のなかで、社会的にも不安定さが増し、世の中が何かギスギスしているようです。終活を始めた私には、ついていけないことやわからないことが多くなってきました。

そのひとつが、以前と比べて「寛容さ」がなくなっているように思えることです。「許す心」がなくなりつつあるようです。私たち人間は不完全な生き物です。やたら硬直した正義をふりかざしたり、正論で相手を打ち負かすだけで、互いの不完全な部分を補おうとしない人が増えていくように思えて残念でなりません。そもそも価値観がこれほど変わっていくなかで、何が本当に正しいのかなど、誰にもわからないのですから、相手が悪いと思う前に、自分にも足りない部分があったのでは？と考えるだけで、相手を許す気持ちが生まれることも多いと思います。そんな風に毎日を過ごすことができれば、世の中はもっと穏やかになるような気がするのですが…。ちよっと立ち止まってそんなことを考えてみませんか？



## 大学祭

11月1日(土)・2日(日)

大学祭実行委員長

大学 経営学部経営学科三年

山下 鈴湖

大学祭のテーマは、「恋が終わり 哀が残る 絆が深まる」

に決定しました。

夏の終わりを「恋の終わり」に重ね秋の訪れに「哀愁」を感じながら静かな季節の中で仲間との「絆」を深める大学祭にしたいという思いが込められています。メインステージの企画は、イントロクイズ、カラオケ大会やカマタマチアダンス教室パフォーマンス等を予定しています。

最新情報や準備の様子はインスタグラムでチェックしてくださいね！フォローして、大学祭を一緒に楽しもう！



大学祭Instagram



## 各種講座のご案内

地域連携センターでは、オープンカレッジ各講座、高松教養大学、町民大学、コミュニティセンター講座などの多様な講座を開講しています。卒業生の皆さんが、有料講座を受講の場合、同窓会から補助金2,000円(年1回)が支給されます。詳しくはホームページをご覧ください。お申し込みの際に、卒業年度・学部学科をお知らせください。なお、受講料が2,000円に満たない場合の補助金は、受講料の金額となります。

皆さんの受講をお待ちしております。

地域連携センターHP



お問い合わせ先

高松大学・高松短期大学 地域連携センター

TEL 087-841-3216(直通)/FAX 087-841-3023【月曜～金曜(祝日除く) 9時～17時】  
URL <https://www.takamatsu-u.ac.jp/study/area/>

## 入学センターからのお知らせ

2026年度学生募集は、高校生対象だけでなく、社会人や長期履修、留学生、2・3年次編入学選抜、専攻科、大学院入試など多様な入試を実施します。

◆社会人の方(2026年4月1日現在で22歳に達している方)は授業料が50%減免となります。

◆入学検定料免除制度 本学を受験される方の2親等以内(父母、兄弟姉妹など)に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になります。

Instagram  
Follow me!!

kasugatanuki



高松大学・高松短期大学 入学センターのInstagram公式アカウントです。高松・高松の日常の出来事を発信しています。フォロー＆いいねをお願いします。

お問い合わせ先

高松大学・高松短期大学 入学センター

フリーコール 0120-78-5920 【月曜～金曜(祝日除く) 9時～17時】

## 人事異動

採用(令和七年四月一日付)

(大学) 経営学部准教授・時鐘▽同講師・三島啓雄▽発達科学部准教授・大熊裕樹▽同准教授・高倉和弘▽同講師・坂野貴子▽同助教・南野晋吾(短期大学) ビジネスデザイン学科講師・大西佳章▽同講師・佐々木千嘉(事務局) 会計係・吉満佳南

部局長等(令和七年四月一日付)

経営学部長・連井明博▽経営学科長・平畑博人▽子ども発達学科長・松原勝敏▽入学センター次長・高倉和弘▽教職支援室長・大熊裕樹▽認定こども園高松東幼稚園長・横川和章

退職(令和七年三月三十一日付)

(大学) 経営学部教授・奥原貴士▽同講師・日笠倫周▽同助教・奥田直希▽発達科学部准教授・峯寛文▽同准教授・秋山達也▽同准教授・山田純子▽同講師・野町真知子(短期大学) ビジネスデザイン学科講師・水口文吾(事務局) 情報課専門員・池田哲明

## 訃報

(令和六年二月逝去) 元経営学部教授・笠井敏男  
(令和六年十二月逝去) 元経営学部・秘書科教授・井口裕夫

## ご寄附のお願い

本学園は、学生、園児に対する支援充実のため、ご寄附を募っております。誠に恐縮ではございますが、皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

★募集期間 随時受付いたします。  
★申込方法 本学ホームページもしくはお電話にてお申込みください。

★連絡先 総務部会計課

☎087(841) 2161

## ◆個人情報取り扱いについて◆

会員の名簿管理、会報作成・発送に伴う業務、総会・支部会・部会の案内等について、個人情報保護法を遵守し適切に取り扱います。また、住所・連絡先の変更や改姓された方をご存知の場合は、ご本人から直接事務局に連絡の旨をお伝えください。年々不明者の方が増加していますので、ご協力をお願いします。

同窓会員数(令和7年4月1日現在)

高松大学 3,315名  
高松短期大学 10,934名